

第二次「関根賞」第十六回選考結果のお知らせと推薦のお願い

第二次「関根賞」第十六回（通算二十八回）の受賞著作は、左記に決定いたしました。贈呈式はコロナ感染症の影響で現在確定できませんが、秋に行う予定です。

瓦井裕子氏 『王朝和歌史の中の源氏物語』（二〇二〇年九月 和泉書院）

「関根賞」は一九九三年十二月、新進・中堅の女性研究者による平安時代の文学・語学研究を奨励するため、お茶の水女子大学名誉教授 関根慶子博士の基金により創設され、以来二十余年の長きにわたりその役割を果たして参りました。二〇〇五年秋からは選考委員の交代を図り事務局も新たに、皆様のご寄付をもとに第二次関根賞として改めて発足させました。女性研究者による、女性研究者のための古典文学賞として、高い評価を得て参りましたが、諸般の事情により、来年度をもって関根賞最後の選考とすることにいたします。

次の第十七回（通算二十九回）については二〇二一年一月～十二月に発表された著書・論文の中からご推薦いただいたものが候補となります。締め切りは二〇二二年五月末です。賞の詳細・推薦票の書式についてはこれまで通り事務局にお問い合わせ下さい。受賞にふさわしい研究をよろしくご推薦のほどお願いいたします。

（なお推薦票は、関根賞運営委員会のウェブサイトよりダウンロードしていただくことができます。）

二〇二一年八月十八日

「関根賞」運営委員会

委員長 永井 和子（学習院女子大学名誉教授・前学長）

委員 家永 香織（百合女子大学非常勤講師）

梅野きみ子（相山女子大学名誉教授）

加藤 静子（都留文科大学名誉教授）

河添 房江（東京学芸大学名誉教授）

後藤 祥子（日本女子大学名誉教授・前学長）

清水婦久子（帝塚山大学名誉教授）

平野由紀子（お茶の水女子大学名誉教授）

安田 徳子（岐阜聖徳学園大学名誉教授）

「関根賞」事務局

〒 112-8610 東京都文京区大塚二―一―一

お茶の水芸術事業会 内

関根賞運営委員会 事務局

電話 ○三―五九七六一―四七八

メールアドレス spc-info@npo-ochanomizu.org

ウェブサイト <https://spc.hujibakama.com/>